

スポーツの楽しさを学ぶ

松浦市運動部活動活性化推進事業

平成22年度松浦市運動部活動活性化推進事業が、11月14日に志佐中学校で行われた中学生女子バレーボール教室を皮切りに始まりました。

これは、生徒の競技力および指導者の指導力の向上と、運動部活動に意欲的に参加する生徒を育てることを目的として開催されているものです。14日に開催された同教室では、諫早中学校女子バレー部の千綿和子ちわた かずこコーチが、同行させた部員15人に普段の練習メニューをさせながら、練習のポイントを紹介し、指導にあたりました。参加した市内4中学校女子バレー部員は、足の踏み出し方、腕の伸ばし方などの基本的な動きを学びながら活発に声を出すなど元気に取り組み、千綿コーチの指導を真剣に受け止め、繰り返し練習していました。

このほか、11月27日にはソフトテニス教室、12月18日にはバレーボール教室と野球教室が開催され、1月～2月にかけては卓球教室やバスケットボール教室などが行われる予定です。



チームの想いをタスキに込めて

北松縦断駅伝大会

第47回北松縦断駅伝競走大会が11月21日、きらきら21前をスタート、佐々町役場前ゴールの7区間、41.3kmのコースで行われました。

大会には松浦市、平戸市、佐世保市などから11チームが出場。一般・高校・フリーの3部門で順位を競いました。上位の結果は次の通りです（市内のみ、敬称略）。

【一般の部】①松浦市陸協東（2時間39分27秒）



まちの話題

Matsuura City Topics

秋の風を感じながら

いきいきウォーク in 志佐

第5回松浦市健康づくりウォークラリー「いきいきウォーク in 志佐」（松浦市健康づくり推進協議会主催）が11月13日、開催されました。

参加者は、笛吹ダムの周りを散策するコースや笛吹ダムから志佐川沿いを下るコース、志佐小学校から笛吹ダムを往復するコースに分かれ、赤や黄色に色付いた木々を眺めたり、落ち葉を拾ったりして秋の風景を楽しみながら、歩いていました。



小学生が野球で熱戦

平田勝男杯学童軟式野球大会

第3回平田勝男杯学童軟式野球大会（松浦市軟式野球連盟主催）が11月13日、14日の両日、市民運動公園で開催されました。

今大会には市内外から14チーム（市内からは2チーム）が出場。選手たちは保護者などの声援を受けながら、熱戦を繰り広げました。上位の結果は次の通りです。

【優勝】平戸少年野球クラブ

【準優勝】松浦少年野球クラブ

【3位】紐差ヤンキース、相浦西少年野球クラブ



目ごろの練習の成果を発表

松浦市民文化祭

平成 22 年度松浦市民文化祭（舞台発表）が 11 月 21 日、文化会館で開催されました。

この日は、日本舞踊やコーラス、創作ダンス、三味線、詩吟など 32 団体が活動の成果を披露。目ごろの練習の成果を披露した舞台発表に、会場を訪れた人々からは温かい拍手が送られていました。



盛り上がりを見せた東高祭

松浦東高等学校

松浦東高校（小川琢次校長、48 人）で 11 月 20 日と 21 日の両日、「東高祭 2010」が開催されました。

今回で最後となる東高祭。地域参加による公開ステージや P T A 企画による花火打ち上げなどがありました。また、同校では今福町民文化祭も合同開催され、地域上げての盛大な東高祭となりました。

2 日目の学校生産物・食品加工品が販売された同校玄関前には、シクラメンやポインセチア、各種パン、肉まん、ジャムなどを買い求めようと、多くの来場者が長蛇の列を作り、商品は飛ぶように売られていました。



インディアカで交流

市 P T A 連合会球技大会

松浦市 P T A 連合会（下久保直人会長）球技大会（インディアカ）が 11 月 21 日、松浦スポーツセンターで開催されました。

同大会は、小・中学生の子どもを持つ保護者や教師などの交流を目的に毎年開催されています。この日は、市内の小・中学校から 55 チーム約 350 人が参加し、6 コートに分かれて予選リーグを行い、各コートの上位 2 チームによる決勝トーナメントで順位を競いました。結果は次の通りです（敬称略）。

- 【トーナメント A】①志佐小 B ②福島中 A ③鷹島小 C
 【トーナメント B】①志佐中 B ②青島小中 A ③今福中 A
 【トーナメント C】①今福中 B ②上志佐小 A ③志佐小 C



松浦市文化・スポーツ功勞表彰

永益幹子さん・井手ケイ子さん

松浦市文化・スポーツ功勞表彰（文化部門）の表彰式が 11 月 21 日、文化会館であり、永益幹子さん（星鹿・下田、74、写真左）と井手ケイ子さん（御厨・前田、60）が表彰されました。

永益さんは、平成 18 年からの 4 年間、松浦市文化協会の会長として同協会の運営に貢献されました。また平成 18 年から松浦・福島・鷹島文化協会の連絡協議会を組織され、初代会長として 3 協会間の交流と連携に取り組みました。井手さんは、平成 5 年からの 17 年間、松浦市文化協会の副会長と機関誌「青い海」編集委員長を務められました。

